

## オ 食品のリサイクル

(単位：トン)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
民間施設での リサイクル量	1,044	1,135	927	848	619	525	677

### (6) 焼却処理・最終処分

#### ア 焼却処理

##### (ア) 処理量

(単位：トン)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
新門司工場	103,030	104,934	99,755	100,492	94,902	95,342	95,855
日明工場	124,634	110,618	109,126	111,572	103,358	99,091	96,473
皇后崎工場	150,737	158,106	150,884	150,025	145,229	145,542	141,459
合 計	378,401	373,658	359,765	362,089	343,489	339,975	333,787

※他都市ごみは含まない。併せ産廃（一般廃棄物と併せて処理する産業廃棄物）を含む。

##### (イ) 発電量

(単位：MWh)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
新門司工場	81,163	84,446	78,117	77,902	83,966	78,398	74,817
日明工場	34,778	34,845	33,774	37,034	34,938	32,861	32,858
皇后崎工場	92,963	98,605	100,661	100,385	98,733	98,025	91,286
合 計	208,904	217,896	212,552	215,321	217,637	209,284	198,961

## イ 一般廃棄物の最終処分量

(単位：トン)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
響灘西地区 廃棄物処分場	53,232	49,761	52,886	51,035	49,461	45,254	41,857

### (7) ごみ処理の広域連携（現在の受入れ団体と受入れ量）

(単位：トン)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
直方市	17,315	17,219	17,252	17,409	16,814	17,774	17,656
行橋市みやこ町 清掃施設組合	26,751	26,395	26,693	26,685	27,080	26,767	25,912
遠賀中間地域 広域行政事務組合	34,999	34,330	34,290	34,847	34,900	34,805	33,718

### (8) 不法投棄の状況

(単位：トン)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
発見件数	1,049	938	1,012	856	844	696	497
処理量	81	134	51	74	47	73	92
投棄者等	31	90	7	24	1	33	58
市	50	44	44	50	46	40	34

※ 産業廃棄物を含む。

(9) 漂着廃棄物等の処理

市内海岸に漂着したポリタンクの回収状況（北九州市）

漂着時期	回収した個数	うち有害な液体が入っていたもの
平成28年12月～29年3月	73個	10個
平成29年12月～30年4月	162個	3個
平成30年12月～31年4月	192個	29個
令和元年12月～2年4月	127個	12個
令和2年12月～3年4月	111個	10個
令和3年12月～4年4月	196個	11個
令和4年12月～5年4月	100個	2個

(10) ごみ処理コスト

(単位：億円/年)

年度	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)
収集運搬	58	53	52	51	51	53	52
破碎	2	2	2	2	2	3	8
選別	6	6	6	6	6	6	10
焼却	66	65	65	56	57	59	63
埋立	1	2	2	2	2	2	2
総経費	132	127	127	117	118	124	136

※ 平成30年度以降における焼却部門のコストの減少については、平成29年度で皇后崎工場の償却期間が終了したことによるもの。

## (11) 環境教育

### ア 環境ミュージアム及びエコタウンセンター入場者数

(単位：人)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	累計※
環境 ミュージアム	131,690	135,008	130,386	114,368	20,328	42,873	75,475	2,308,619
エコタウン センター	29,548 (91,407)	32,297 (101,796)	28,971 (100,014)	28,841 (96,150)	6,329 (20,724)	14,112 (40,032)	29,850 (81,650)	595,355 (1,979,135)

※ 累計について

- ・環境ミュージアムは、開設（2002（H14）年）からの累計。
- ・エコタウンセンターは、開設（2001（H13）年）からの累計。（ ）内の数値は、エコタウン事業全体の視察者数であり、1998（H10）年度からの視察者数の累計。

### イ 環境首都検定

(単位：人)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
受験者数	3,185	4,320	4,520	5,117	6,095	5,502	5,751
累計受験者数	16,773	21,093	25,613	30,730	36,825	42,327	48,078

※ 検定開始（2008（H20）年）からの累計

## (12) まち美化対策（各種キャンペーンの実施状況）

< “クリーン北九州” まち美化キャンペーン（5月30日～6月30日）>

(単位：人)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
参加人数	26,047	31,632	32,029	32,652	中止	7,073	18,973
回収量	68.6ト	111.2ト	94.5ト	89.7ト	中止	52.5ト	91.8ト

< 市民いっせいまち美化の日（10月の第1日曜日を中心とした9～10月）>

(単位：人)

年度	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
参加人数	105,267	104,946	98,152	96,349	42,010	56,982	57,647
回収量	404.5ト	391.4ト	449.5ト	393.5ト	303.9ト	302.8ト	323.4ト

(13) 本市の処理施設

ア 施設の状況

	名称	処理能力	処理対象	稼働年	使用年限 (予定)
焼却工場	日明工場	600 トン/日	一般ごみ	H3	R6 頃
	皇后崎工場	810 トン/日	一般ごみ (一部破碎ごみ)	H10	R9 頃
	新門司工場	720 トン/日		H19	R19 頃※
選別施設	日明かんびん 資源化センター	32.59 トン/5 時間	かん・びん ペットボトル	R3	R32 頃
	本城かんびん 資源化センター	63 トン/5 時間	紙パック トレイ	H9	R8 頃
	紙パック・トレイ 選別施設	—	紙パック トレイ	H26	R25 頃
	プラスチック 資源化センター	60 トン/日	プラスチック 製容器包装	15 年間の PFI 事業 (H19～R3 年度)	
	名称	容量	処理対象	稼働年	使用年限 (予定)
最終処分場	響灘西地区 廃棄物処分場	7,150 千 m <sup>3</sup>	不燃性ごみ	H10	R13 頃

※ 基幹改良を実施した場合

## (14) 生活排水処理状況

(単位：人)

年度	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
行政人口※1 (A)	939,276	935,432	933,537	925,002	924,903
水洗化・生活排水処理人口 (B)	934,859	931,292	929,636	921,295	921,400
下水道処理人口※2	934,234	930,717	929,070	920,778	920,885
合併処理浄化槽人口	375	339	337	285	295
漁業集落排水処理施設人口	250	236	229	232	220
水洗化・生活雑排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)	237	231	203	208	210
非水洗化人口	4,180	3,909	3,698	3,499	3,299
下水道処理区域内人口	938,061	934,282	932,415	923,941	923,861
下水道処理区域外人口	1,215	1,150	1,122	1,061	1,042
合併処理浄化槽人口	333	297	296	246	256
漁業集落排水処理施設人口	250	236	229	232	220
生活排水未処理人口	632	617	597	583	566
単独処理浄化槽人口	40	38	35	37	37
非水洗化人口	592	579	562	546	529
生活排水処理率※3 (B/A)	99.5%	99.6%	99.6%	99.6%	99.6%

※1 行政人口は、それぞれ次年度の4月1日現在における推計人口

※2 下水道処理人口 = 行政人口 - 合併処理浄化槽人口  
 - 漁業集落排水処理施設人口  
 - 水洗化・生活排水未処理人口 (単独処理浄化槽人口)  
 - 非水洗化人口

※3 生活排水処理率 = 水洗化・生活排水処理人口 (B) / 行政人口 (A)

### 3 産業廃棄物処理の現状

#### (1) 市内産業廃棄物処理フロー

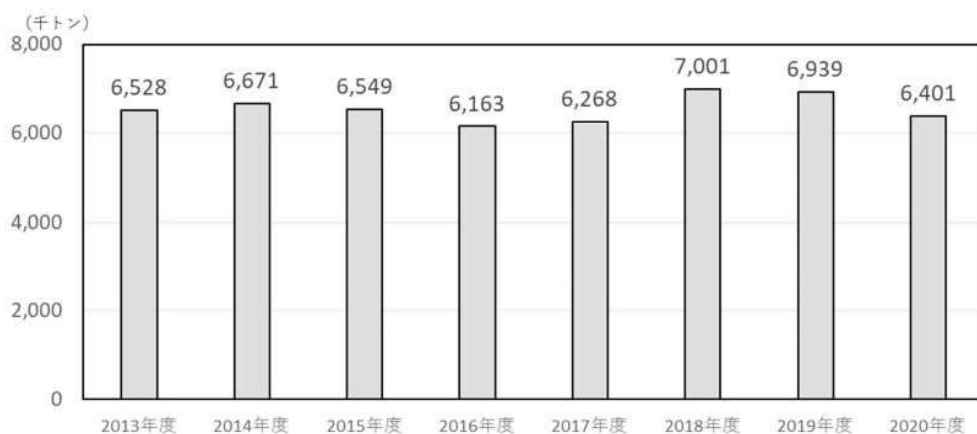
<b>発生量</b>	<b>有価物量</b>					<b>有効利用量合計</b>
6,401 (100%)	2,988 (46.7%)					4,304 (67.2%)
6,939 (100%)	3,496 (50.4%)					4,769 (68.7%)
	<b>排出量</b>	<b>中間処理量</b>	<b>残さ量</b>	<b>有効利用量</b>	<b>最終処分量合計</b>	
	3,403 (53.2%)	3,237 (50.6%)	1,404 (21.9%)	1,316 (20.6%)	253 (4.0%)	
	3,436 (49.5%)	3,255 (46.9%)	1,358 (19.6%)	1,273 (18.3%)	266 (3.8%)	
	<b>保管量</b>		<b>中間処理減量</b>	<b>最終処分量</b>		
	10 (0.2%)		1,833 (28.6%)	87 (1.4%)		
	7 (0.1%)		1,897 (27.3%)	85 (1.2%)		
		<b>最終処分量</b>				
		166 (2.6%)				
		181 (2.6%)				

単位：千トン

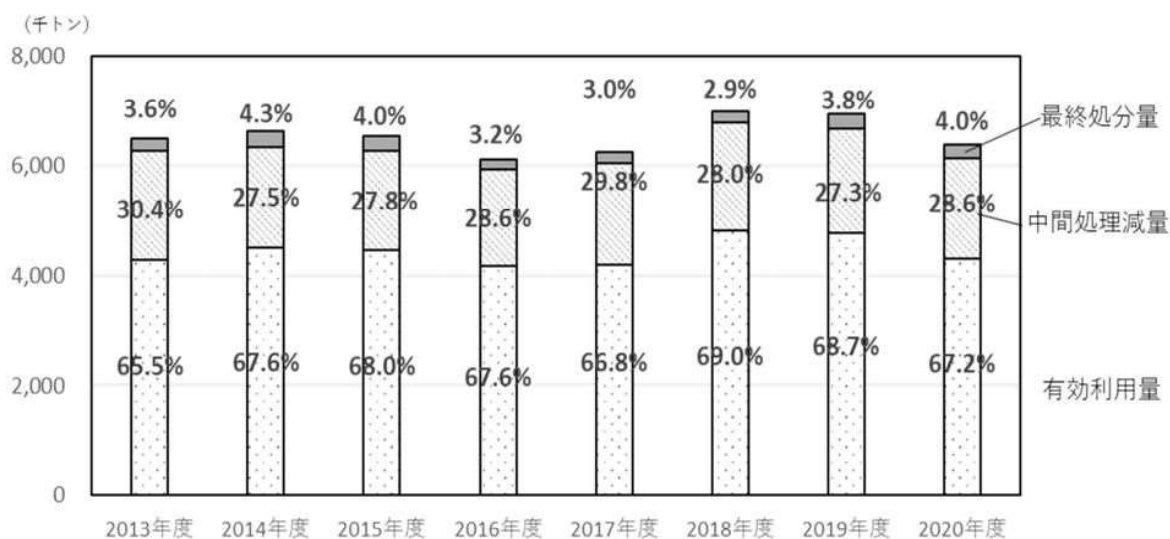
上段：令和2年度（発生量に対する割合）

下段：令和元年度（発生量に対する割合）

#### (2) 市内産業廃棄物の発生量の推移



#### ア 処理の内訳

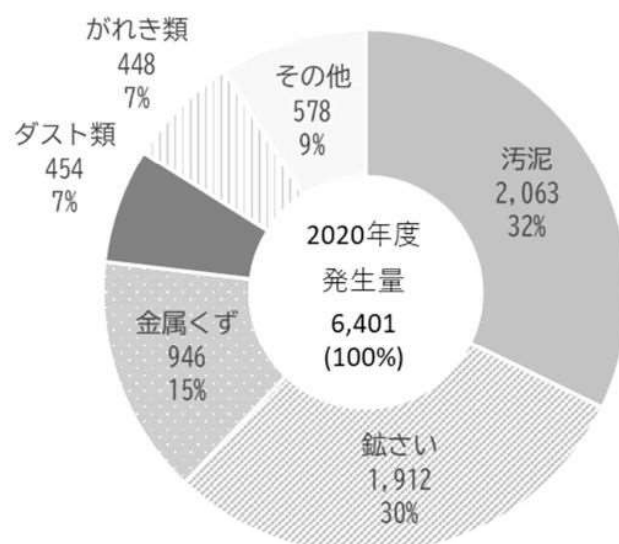


## イ 産業廃棄物の種類別

(単位：千トン)

	2017年度		2018年度		2019年度		2020年度	
汚泥	1,983	(31.6%)	2,089	(29.8%)	2,024	(29.2%)	2,063	(32.2%)
鉱さい	2,410	(38.5%)	2,487	(35.5%)	2,407	(34.7%)	1,912	(29.9%)
金属くず	458	(7.3%)	1,018	(14.5%)	1,019	(14.7%)	946	(14.8%)
ダスト類	495	(7.9%)	516	(7.4%)	521	(7.5%)	454	(7.1%)
がれき類	420	(6.7%)	424	(6.0%)	449	(6.5%)	448	(7.0%)
ガラスくず	115	(1.8%)	120	(1.7%)	154	(2.2%)	149	(2.3%)
廃プラスチック類	42	(0.7%)	39	(0.6%)	49	(0.7%)	120	(1.9%)
廃酸	132	(2.1%)	132	(1.9%)	131	(1.9%)	115	(1.8%)
廃油	80	(1.3%)	70	(1.0%)	51	(0.7%)	71	(1.1%)
廃アルカリ	18	(0.3%)	10	(0.1%)	18	(0.3%)	37	(0.6%)
木くず	26	(0.4%)	28	(0.4%)	32	(0.5%)	24	(0.4%)
燃え殻	49	(0.8%)	37	(0.5%)	46	(0.7%)	21	(0.3%)
家畜のふん尿	7	(0.1%)	8	(0.1%)	7	(0.1%)	7	(0.1%)
紙くず	8	(0.1%)	7	(0.1%)	6	(0.1%)	6	(0.1%)
動植物性残さ	2	(0.0%)	3	(0.0%)	2	(0.0%)	1	(0.0%)
繊維くず	0	(0.0%)	1	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
ゴムくず	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
家畜の死体	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
動物系固形不要物	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)	0	(0.0%)
その他	22	(0.3%)	11	(0.2%)	25	(0.4%)	27	(0.4%)
合計	6,268		7,001		6,939		6,401	

( )内は発生量合計に対する割合



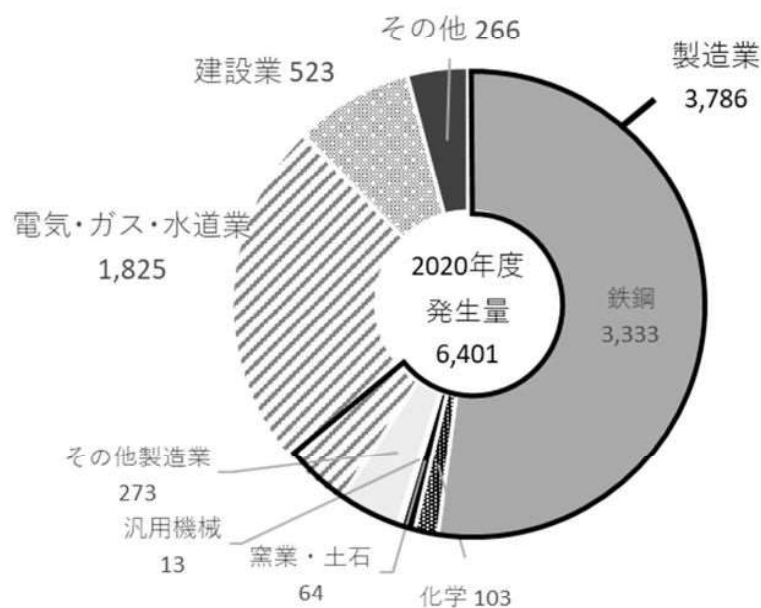


## ウ 業種別

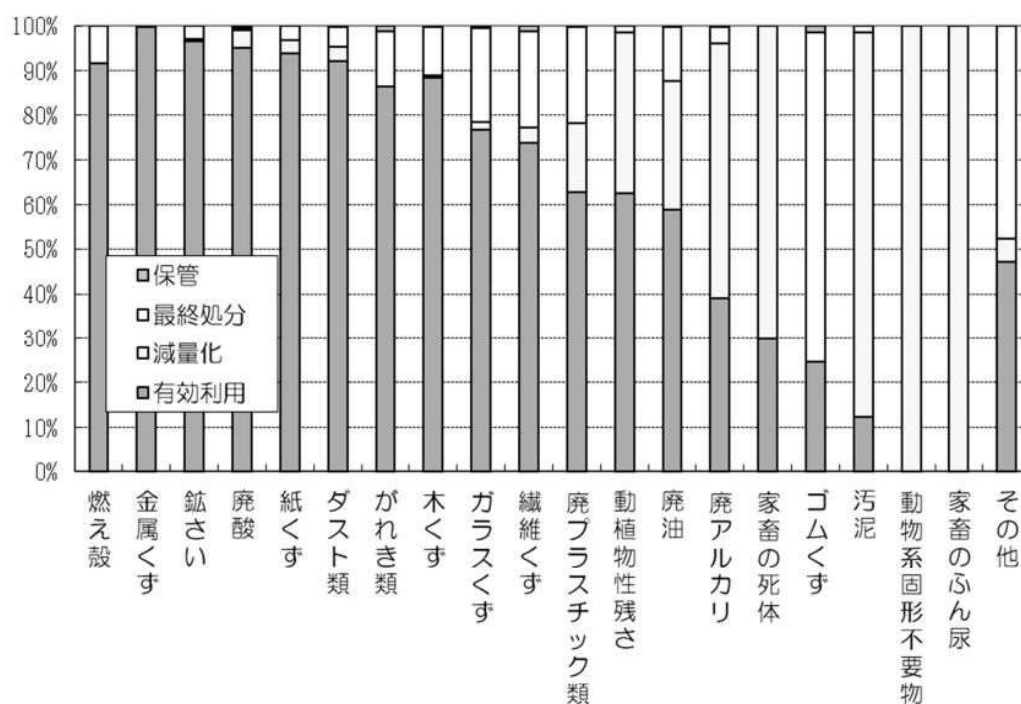
(単位：千トン)

業種	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
製造業	3,897 (62.2%)	4,565 (65.2%)	4,467 (64.4%)	3,786 (59.2%)
鉄鋼	3,444 (55.0%)	4,122 (58.9%)	4,009 (57.8%)	3,333 (52.1%)
非鉄金属	13 (0.2%)	16 (0.2%)	14 (0.2%)	15 (0.2%)
紙・出版・印刷	27 (0.4%)	45 (0.6%)	47 (0.7%)	50 (0.8%)
化学	110 (1.7%)	88 (1.3%)	94 (1.4%)	103 (1.6%)
窯業・土石	67 (1.1%)	64 (0.9%)	68 (1.0%)	64 (1.0%)
食料品・飼料等	59 (0.9%)	21 (0.3%)	18 (0.3%)	16 (0.3%)
汎用機械	52 (0.8%)	54 (0.8%)	27 (0.4%)	13 (0.2%)
石油・石炭	41 (0.6%)	41 (0.6%)	3 (0.0%)	17 (0.3%)
電気・電子	45 (0.7%)	1 (0.0%)	48 (0.7%)	52 (0.8%)
金属製品	14 (0.2%)	11 (0.2%)	93 (1.3%)	72 (1.1%)
輸送機械	10 (0.2%)	15 (0.2%)	5 (0.1%)	4 (0.1%)
プラスチック・ゴム	8 (0.1%)	6 (0.1%)	6 (0.1%)	11 (0.2%)
繊維	0 (0.0%)	2 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
木材・家具	2 (0.0%)	2 (0.0%)	3 (0.0%)	5 (0.1%)
その他製造業	6 (0.1%)	78 (1.1%)	31 (0.5%)	32 (0.5%)
電気・ガス・水道業	1,851 (29.5%)	1,911 (27.3%)	1,907 (27.5%)	1,825 (28.5%)
建設業	445 (7.1%)	449 (6.4%)	464 (6.7%)	523 (8.2%)
農業	8 (0.1%)	7 (0.1%)	7 (0.1%)	7 (0.1%)
鉱業	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
医療・福祉	1 (0.0%)	1 (0.0%)	2 (0.0%)	1 (0.0%)
卸売・小売業	20 (0.3%)	19 (0.3%)	21 (0.3%)	8 (0.1%)
情報通信業、運輸業	15 (0.2%)	13 (0.2%)	38 (0.5%)	23 (0.4%)
教育、学習支援、複合サービス業、その他サービス業、公務	29 (0.5%)	31 (0.4%)	28 (0.4%)	11 (0.2%)
その他	2 (0.0%)	5 (0.1%)	6 (0.1%)	216 (3.4%)
合計	6,268	7,001	6,939	6,401

( ) 内は発生量合計に対する割合



### (3) 産業廃棄物の種類ごとの処理状況（割合）（2020年度）



### (4) 有効利用量上位の産業廃棄物の種類（2020年度）

（単位：千トン）

廃棄物の種類	発生量	有効利用量	有効利用率
鉍さい	1,912	1,845	96.5%
金属くず	946	943	99.7%
ダスト類	454	419	92.3%
がれき類	448	410	91.5%
その他	2,641	687	26.0%
合計	6,401	4,304	67.2%